令和6年度富山県在宅医療実施状況調査の概要について

〇 目的

県内医療機関における在宅医療の実施状況を把握する。

〇 対象数及び回収率

(対象数) (回収率) (参考:R3)

病院: 102機関
95.1%(97機関)
93.4%(99機関/106機関)
診療所: 574機関
87.8%(504機関)
93.3%(554機関/594機関)

〇 方法及び時期

郵送・メール・Microsoft Forms・FAX による配布・回収

〇 調査実施月

令和6年7~11月(調査対象月:令和6年7月分)

<主な結果> (③:令和3年度調査結果)

[在宅医療を実施している医療機関の状況]

- (1) 在宅医療(訪問診療・往診)を実施している医療機関は、病院 45 機関(46.4%)、診療所 213 機関(42.3%)であった。(③より病院 6 機関(15.4%)増加、診療所 43 機関(16.8%)減少)
- (2) 調査期間中に訪問診療を実施した医療機関は、病院 38 機関(39.2%)、診療所 179 機関 (35.5%)であった。
- (3) 調査期間中に往診を実施した医療機関は、病院16機関(16.5%)、診療所118機関(23.4%)であった。

[訪問診療に従事している医師の状況]

(4) 訪問診療に従事している医師数は、病院 96 人、診療所 215 人、計 311 人であった。 (③より病院 15 人(13.5%)減少、診療所 29 人(11.9%)減少)

[在宅医療を受けている患者の状況]

(5) 調査期間中に在宅医療を受けた患者の実人数は、病院 1,113 人、診療所 6,264 人、計 7,377 人であった。(③より病院 98 人(9.7%)増加、診療所 1,114 人(21.6%)増加)

[訪問診療の延べ回数の状況]

(6) 調査期間中の訪問診療延回数は、病院 1,621 回、診療所 10,181 回、計 11,802 回であった。 (③より病院 148 回(10.0%)増加、診療所 2,029 回(24.9%)増加)

[在宅での看取りの状況]

- (7) 可能な限り在宅で看取りを行うと回答した医療機関は、病院 32機関(33.0%)、診療所 211機関(42.2%)、計 243機関(40.7%)であった。(未記入除く、n=597)
- (8) 前年度1年間の在宅看取り数は、病院226人、診療所1,573人、計1,799人であった。

[ACP (人生会議) の実施状況]

(9) 訪問診療を実施している医療機関のうち、多職種でACPを実施している医療機関は、病院 19機関(48.7%)、診療所 62機関(34.8%)、計 81機関(37.3%)であった。(未記入除く、n=217)